

学校教育目標【自主】【寛容】【挑戦】

重点目標「目標の実現に向けて、自ら努力する生徒」

# 原町三中だより

南相馬市立原町第三中学校 学校だより 第4号 令和5年6月13日(火)発行 発行者 校長 和田節子

### パワーアップテスト・・・・・・・



「学習習慣の確立」と「基礎・基本の定着」を目的に、「年間に6回(国・数・英×2回)、短時間で取り組めるテストを実施しています。合格点は80点。第1回(5/22)の結果は次の通りです。

I 年 国語 合格率 75% 満点 5名

2年 数学 合格率 61% 満点 4名

3年 英語 合格率 79% 満点 4名

学ぶことによって、実現できることが増えていきます。自分の夢を叶えるだけでなく、人を助けることもできるようになります。次回のテストは6月16日。始めるのに遅すぎることはありません。さあ、今から!

# ・・・・・・生徒会 NEW スローガン

昼休みに校舎をまわっていると、生徒たちが生徒会スローガンの張り替えを行っていました。学校教育目標を 実現する主体者として自分たちで考えたスローガンは、

#### 「七転八起」 〜失敗を恐れず挑戦しつづけよう〜

です。

学校は実験する場です。いろいろなことに挑戦して経験を積む場です。たとえ失敗したとしても、そこから学ぶことができます。葛藤や衝突、挫折、板挟み…を乗り越えた先にこそ、成長があるのではないでしょうか。



## グループプレゼンテーション・・・・・・



2年生の英語の授業。ALTのカム先生のために夏休みの旅行のプランを作りました。友達と相談したり、タブレットを使って友達の英文を参考にしたりしながらオススメプランを完成させました。中には、Do you have allergies?と、食物アレルギーにまで気を遣う生徒も。きめ細やかな配慮に感心しました。

ICT の活用もバッチリ。パワーポイントや keynote などの**スレゼンテーションソフトを使いこなす**だけでなく、QR コードを読み取って評価を記入し、瞬時に集計された結果をもとに、発表の振り返りを行っていました。

## 相双中体連総合大会

中体連総合大会が 6 月 7 日、8 日に行われました。本校からは、男女バドミントン部と女子テニス部、そして特設柔道部が出場しました。私(校長)は、バドミントン競技部長として 2 日間ずっと試合を観戦していました。今年は様々な制限が解除されたため来場者も多く、拍手と歓声に湧く素晴らしい大会になりました。本校の生徒たちも、声を出して自分に気合いを入れたり、互いに声をかけて励まし合ったりしながら、気力・知力・体力の全てを出し尽くし、激闘を繰り広げました。ギャラリーからは「原三、原三、もう一本!」の熱いエールが体育館中に響き渡り、大会を大いに盛り上げました。各会場でご声援を送ってくださった保護者の皆様に、心より感謝いたします。

## 県大会出場おめでどう!

	第65回相双地区中学校体育大会バドミントン競技				
令和5年6月7日	男子団体	第2位			
令和5年6月8日	男子個人シングルス	第1位			
	男子個人ダブルス	第2位			
	女子個人ダブルス	第2位			
	女子個人ダブルス	第3位		- 1-00	

	第66回相双地区中学校体育大会柔道競技			
令和5年6月7日	男子個人66kg級	第1位	1	
	男子個人50kg級	第2位		

